

Ⅲ 資 料

●留学生センター沿革	160
●平成22年度 留学生センター教職員	163
●歴代留学生センター長	164
●平成22年度 留学生センター各種委員会委員	165
●平成22年度 授業担当および学位論文審査	168
●留学生センター主催研究会記録	170

留学生センター沿革

	日本語・日本文化教育部門	教育交流部門／留学生相談室	短期留学部門
1977	語学センターが非常勤講師による外国人留学生のための日本語教育を開始		
1978	専任講師着任, 「全学向け日本語講座」授業開始		
1979	語学センターと教養外国語系列が総合され, 総合言語センター発足 総合言語センターの1部門として「日本語学科」設置 「日本語研修コース」開講		
1981	「日本語・日本文化研修コース」開講		
1984	教養部在籍留学生対象一般教育外国語科目「日本語」開講		
1991	総合言語センターが言語文化部に改組。それに伴い一般教育外国語科目「日本語」は言語文化科目「日本語」として開講される		
1993. 4	学内共同教育研究施設として, 「留学生センター」設置 (「日本語・日本文化教育部門」・「指導相談部門」の2部門体制)		
	留学生センターとして, これまで通り「全学向け日本語講座」「日本語研修コース」「日本語・日本文化研修コース」言語文化科目「日本語」を開講		
1994. 4	留学生センター研修生規定が定められ, (1994. 2), 研修生の受け入れ開始		
5			「短期留学調査検討委員会」設置
1995. 3			「短期留学受け入れ実施に関する検討委員会」設置
10			「短期留学受け入れ実施に関する検討委員会」最終報告書の学内合意を得て, 「短期交流留学受け入れ実施委員会」発足。「名古屋大学短期留学受け入れプログラム (NUPACE)」の基本構成を構築
12			短期留学担当助手採用 (石川)
1996. 2			短期留学生受け入れ開始
4	短期留学生対象日本語授業開始	独立した「留学生相談室」確保	「短期留学部門」発足 (留学生センター3部門体制となる)
8			短期留学担当教授着任 (野水)
10			「短期留学受け入れプログラム (NUPACE)」本格稼働。短期留学担当助教授採用 (太田) 新スタッフ3名揃う
11		「指導相談部門」から「教育交流部門」へ名称変更	

	日本語・日本文化教育部門	日本語教育メディア・システム開発部門	教育交流部門／ 名古屋大学留学生相談室	短期留学部門
1997. 5				「短期交流留学生受入れ実施委員会」から「短期交換留学生実施委員会」へ変更
10			留学インフォメーション室を留学生センター分室に開設	
1998. 1			「留学生パートナーシッププログラム」開始	
	インターネットによるWebCMJのオンライン開始			
12			「地球家族プログラム」開始	
1999. 4		「日本語教育メディア・システム開発部門」発足（留学生センター4部門体制となる）		
8		担当助教授着任（ハリソン）		
2000. 3				実務コーディネーター担当助教授転出（太田）
4		二人目の担当助教授着任（大野）		
6				担当助手採用（白戸）
2001. 3	留学生センター新棟完成			
4			「留学インフォメーション室」を「海外留学室」に改名	
12				担当助手退任（白戸）
2002. 4				担当助手採用（許斐）
8			留学生相談主事の所属を留学生センターに変更	
2003. 3	教授1名退任（藤原）			
4	講師1名採用（李）			担当助手配置換え（許斐）
5				担当助手採用（筆内）
2004. 1			「名古屋大学留学生相談室」新設、留学生相談主事が室長を兼任（松浦）	
2		助教授1名転任（ハリソン）		
3	助教授1名退任（神田）			
4		WebCMJ多言語版開発 オンライン読解・作文コース開始		
6			教授1名退任（三宅）	
7			教授1名昇任（松浦） 助教授1名採用（堀江）	
11		助教授1名採用（石崎）		
2005. 3		助教授1名転任（大野）		
4	日本語プログラムの再編成 1) 全学日本語プログラム（集中コース、標準コース、漢字コース、入門講義、オンライン日本語コース） 2) 特別日本語プログラム（初級日本語特別プログラム、上級日本語特別プログラム、学部留学生向け日本語授業、日韓理工系学部留学生プログラム）	教授1名日本語・日本文化教育部門から配置換え（村上） オンライン漢字コース開始		
5	留学生センターホームページ改訂			
6	講師1名採用（佐藤）			
9			「名古屋大学留学生相談室」講師1名着任（高木）	

	日本語・日本文化教育部門	日本語教育メディア・システム開発部門	教育交流部門／名古屋大学留学生相談室	短期留学部門
2006. 3	教授 1名転任 (尾崎)		「名古屋大学留学生相談室」ホームページ公開	
4	助教授 1名採用 (衣川)	現代日本語コース中級聴解CD-ROM 開発		
5	教授 1名昇任 (昶山)			
10		現代日本語コース中級聴解Web 開発		NUPACE 設立10周年記念シンポジウム・同窓会開催
2007. 2		現代日本語コース中級聴解Web 課金開始		
4				准教授 1名配置換え (岩城)
6	准教授 1名昇任 (李)			
7				助教 1名退任 (筆内)
9				助教 1名着任 (山田)
2008. 3		JEMS オンライン日本語教育ポータルサイト開発		
2009. 2				助教 1名転任 (山田)
3			准教授 1名転任 (堀江)	
4			准教授 1名着任 (岩城)	
10				助教 1名配置換え (北山：国際交流協推進本部に移動)
11	特任准教授 1名着任 (初鹿野：国際交流協推進本部)			特任講師 1名着任 (北山：国際交流協推進本部)
12				准教授 1名昇任 (石川)
2010. 2	特任准教授 1名着任 (徳弘：国際交流協推進本部)			

留学生センター在籍者数

	日本語・日本文化研修生 (※)	日本語研修生		研究生	計
平成10年度	18	前期	33		
		後期	30		
平成11年度	20	前期	22		
		後期	37		
平成12年度	16	前期	36		
		後期	42		
平成13年度	20	前期	26		
		後期	50		
平成14年度	17	前期	26 (8)	3	100 (31)
		後期	54 (23)		
平成15年度	20	前期	35 (3)		
		後期	41 (22)		
平成16年度	21	前期	34 (11)		97 (36)
		後期	42 (25)		
平成17年度	21	前期	29	2	72
		後期	20		
平成18年度	19	前期	28	1	68
		後期	20		
平成19年度	18	前期	19		55
		後期	18		
平成20年度	20	前期	23	1	60
		後期	16		
平成21年度	10	前期	25	1	56
		後期	20		
平成22年度	9	前期	28	1	52
		後期	14		

※日本語・日本文化研修生については、5月現在の在籍者数を示す
 ※ () 内は他部局に所属し日本語研修を受講した人数 (内数)

短期交換留学生数

年 度	人数
平成7年度	23
〃 8 〃	31
〃 9 〃	47
〃 10 〃	41
〃 11 〃	53
〃 12 〃	45
〃 13 〃	51
〃 14 〃	55
〃 15 〃	56
〃 16 〃	67
〃 17 〃	60
〃 18 〃	前期 53
	後期 58
〃 19 〃	前期 68
	後期 58
〃 20 〃	前期 67
	後期 64
〃 21 〃	前期 65
	後期 76
〃 22 〃	前期 28
	後期 61

平成22年度 留学生センター教職員

センター長
教授 石田 幸男

日本語・日本文化教育部門

教授 鹿島 央
教授 初山 洋介
准教授 浮葉 正親
准教授 衣川 隆生
准教授 李 澤 熊
講師 佐藤 弘毅
特任准教授 初鹿野 阿れ
(国際交流協力推進本部 G30)
特任准教授 徳 弘 康 代
(国際交流協力推進本部 G30)

日本語メディアシステム開発部門

教授 村上 京子
准教授 石崎 俊子

教育交流部門

教授 松浦 まち子
(留学生相談主事/
名古屋大留学生相談室長)
准教授 田中 京子
准教授 岩城 奈巳
海外留学派遣
プログラムマネージャー 熊坂 佳世子
(国際交流協力推進本部 G30)
事務補佐員 柴垣 史
事務補佐員 小倉 みどり

短期留学部門

教授 野水 勉
准教授 石川 クラウディア
特任講師 北山 夕華
(国際交流協力推進本部 G30)
交換留学専任職員
(契約職員) 牧原 弘昌
(国際交流協力推進本部 G30,
2010年8月退任)
交換留学専任職員 亀井 千里
(国際交流協力推進本部 G30,
2010年9月着任)
事務補佐員 橋田 るみ
(2011年4月退任)
事務補佐員 澤田 美奈子
(2011年3月着任)

名古屋大学留学生相談室

特任准教授 高木 ひとみ
特任准教授 坂野 尚美
(国際交流協力推進本部 G30)
事務補佐員 白石 慶子

歴代留学生センター長

初代	馬越徹	1993年4月～1995年3月
第二代	石田真	1995年4月～1999年3月
第三代	塚越規弘	1999年4月～2001年3月
第四代	末松良一	2001年4月～2005年3月
第五代	江崎光男	2005年4月～2007年3月
第六代	石田幸男	2007年4月～2011年3月

平成22年度 留学生センター各種委員会委員

全学委員会委員

(平成22年4月1日現在)

委 員 会 名	委 員	任期	期 間
センター協議会	センター長		職指定
研究・国際交流委員会 (基幹第7)	センター長		職指定
国際交流推進本部会議委員	センター長		職指定
国際交流委員会	センター長 衣川 隆 生 松浦 まち子 岩城 奈 巳	2年 2年	職指定 (留学生センター) (留学生相談室) (オブザーバ)
ハラスメント 防止対策委員会	田 中 京 子	2年	平成22年4月1日～平成24年3月31日
全学計画・評価担当者会議	鹿 島 央 松浦 まち子		(留学生センター) (留学生相談室)
研究助成委員会	石 崎 俊 子	2年	平成22年4月1日～平成24年3月31日
交換留学実施委員会	センター長 松浦 まち子 田 中 京 子 岩城 奈 巳 野 水 勉 石川クラウドディア 北 山 夕 華 衣 川 隆 生		職指定(委員長) (教育交流部門) 〃 〃 (短期留学部門) 〃 〃 (その他)平成19年4月～
留学生教育交流実施委員会	松浦 まち子 高 木 ひとみ 田 中 京 子 岩城 奈 巳 野 水 勉 石川クラウドディア 北 山 夕 華		職指定(留学生相談室長)(委員長) 留学生相談室 (教育交流部門) 〃 (短期留学部門) 〃 〃
国際関係施設委員会	松浦 まち子	2年	平成22年4月1日～平成24年3月31日
全学教育企画委員会	村 上 京 子	2年	平成22年4月1日～平成24年3月31日
教養教育院統括部 言語文化科目部会	浮 葉 正 親	1年	平成22年4月1日～平成23年3月31日
附属図書館商議委員会 (オブザーバー)	浮 葉 正 親	2年	平成22年4月1日～平成24年3月31日
総合保健体育科学センター 運 営 委 員 会	松浦 まち子	2年	平成21年4月1日～平成23年3月31日
男女共同参画 推進専門委員会	田 中 京 子	2年	平成22年4月1日～平成24年3月31日
情報セキュリティ 組織連絡協議会	佐 藤 弘 毅		
情報メディア教育センター 言語教育専門委員会	石 崎 俊 子	2年	平成21年4月1日～平成23年3月31日

委 員 会 名	委 員	任期	期 間
名古屋大学スペース・コ ラボレーション・シス テム事業委員会 全学 教育棟子局運営委員会	佐藤 弘 毅	1年	平成22年4月1日～平成23年3月31日
N I C E 連 絡 会	石 崎 俊 子		平成17年4月1日～（任期なし）
国際学術コンソーシアム 推 進 室 会 議	石 崎 俊 子 岩 城 奈 巳		平成20年4月1日～平成22年3月31日 平成21年5月1日～平成23年4月30日
災 害 対 策 室 会 議	田 中 京 子		任期なし
全学同窓会幹事会	岩 城 奈 巳		任期なし
一 般 廃 棄 物 管 理 者	野 水 勉		平成14年5月8日～
奨学金等採択均等 計 算 ル ー ル WG	野 水 勉		国際交流委員会（年度更新）
国際交流委員会危機管理 マニュアル等作成WG	松 浦 まち子 岩 城 奈 巳		（主査）
学童保育所検討委員会	石川クラウドディア	2年	平成21年7月3日～平成23年3月31日
こすもす保育園 運 営 協 議 会	田 中 京 子	2年	平成22年4月1日～平成24年3月31日
キャンパスマス タ ー プ ラ ン WG	野 水 勉		平成18年4月1日～
ハラスメント防止対策担当 （相談員）	田 中 京 子	2年	平成22年4月1日～平成24年3月31日
ハラスメント相談 セ ン タ ー 運 営 委 員 会	田 中 京 子		平成22年4月1日～平成24年3月31日

センター内委員会委員

(平成22年4月1日現在)

委員会名	下位部会・WG	メンバー
総務委員会	将来計画 WG	センター長・野水・鹿島・松浦・村上・国際学生交流課長
	執行部会（連絡会議）	センター長・各部門代表・事務
	特昇 WG	衣川・岩城
財務・施設委員会	経理・整備 WG	松浦・李・佐藤・石川
	PC 室管理運営 WG	佐藤・衣川・野水・石崎・田中・北山・鹿島・岩城・李
	安全・防災部会	田中・鹿島・北山・石崎
計画・評価委員会	自己評価 WG	鹿島・松浦・野水・浮葉・佐藤
	教育活動評価 WG	村上・石崎・野水・岩城・衣川
	研究評価 WG	初山・田中・岩城・李
	年次計画・報告 WG	鹿島・野水・田中・初山
広報委員会	広報部会	李・北山・浮葉・岩城
	ホームページ部会	石崎・野水・石川・李・岩城・高木・国際学生交流課・全学技術支援センター
	紀要部会	石川・松浦・衣川
	日本語・日本文化論集編集部会	初山・浮葉
教務委員会	日本語・JEMS 部会 (FD も含む)	部門メンバー
	教育交流部会	部門メンバー
	短期部会	部門メンバー
	地域連携部会	浮葉・衣川

平成22年度 授業担当および学位論文審査

I. 授業担当 (大学院・学部・NUPACE)

1. 大学院

国際言語文化研究科

- 鹿島 央：日本語音声学 a (前期1コマ 2単位)
日本語音声学 b (後期1コマ 2単位)
- 初山洋介：現代日本語学概論 a
(前期1コマ 2単位)
現代日本語学概論 b
(後期1コマ 2単位)
- 李 澤熊：日本語文法論 a (前期1コマ 2単位)
日本語文法論 b (後期1コマ 2単位)
- 村上京子：日本語教育評価論 a
(前期1コマ 2単位)
日本語教育評価論 b
(後期1コマ 2単位)
- 衣川隆生：日本語教育方法論概説 a
(前期1コマ 2単位)
日本語教育方法論概説 b
(後期1コマ 2単位)
- 石崎俊子：コンピューター支援日本語教育方法論 a
(前期1コマ 2単位)
コンピューター支援日本語教育方法論 b
(後期1コマ 2単位)
- 佐藤弘毅：日本語教育工学 a (前期1コマ 2単位)
日本語教育工学 b (後期1コマ 2単位)
- 田中京子：異文化コミュニケーション論 a
(前期1コマ 2単位)
異文化コミュニケーション論 b
(後期1コマ 2単位)
- 浮葉正親：日韓比較文化論 a (前期1コマ 2単位)
日韓比較文化論 b (後期1コマ 2単位)

文学研究科

- 初山洋介：理論言語学 (通年1コマ 4単位)
理論言語学 b (後期1コマ 2単位)

2. 学部

教養教育院

- 浮葉正親：
基礎セミナー A
「韓流ドラマから『パッチギ』まで一日韓比較文化論のすすめ」(前期1コマ 2単位)
- 田中京子：
基礎セミナー A
「英語で学ぶ日本の文化」(前期1コマ 2単位)
- 野水 勉：
基礎セミナー B
「留学へのとびら」(後期1コマ 2単位)
- 浮葉正親 (代表)・松浦まち子・田中京子・坂野尚美：
全学教養科目
「留学生と日本－異文化を通しての日本理解」
(後期1コマ 2単位)
- 佐藤弘毅：
全学教養科目
「情報リテラシー(文系)」(前期1コマ 2単位)
- 北山夕華：
全学教養科目
「教育社会学」(後期1コマ 2単位)
- 村上京子：
全学基礎科目
「言語文化Ⅰ日本語1」(前期2コマ 3単位)
- 村上京子：
全学基礎科目
「言語文化Ⅰ日本語2」(後期2コマ 3単位)
- 浮葉正親：
全学基礎科目
「言語文化Ⅱ日本語1」(前期1コマ 2単位)
- 浮葉正規：
全学基礎科目
「言語文化Ⅱ日本語2」(後期1コマ 2単位)
- 岩城奈巳：
全学基礎科目
「特別英語セミナー1」(前期1コマ 2単位)

岩城奈巳：
全学基礎科目
「特別英語セミナー2」（前期1コマ 2単位）
石川クラウディア：
開放科目
「国際社会法政-日本におけるイミグレーション」
（前期1コマ 2単位）
野水 勉：
全学理系基礎科目（前期1コマ 2単位）
野水 勉：
全学教養科目
「現代世界と学生生活」（前期1回 2時間）

3. 名古屋大学短期交換留学プログラム (NUPACE)

野水 勉（コーディネーター+3回担当）：
現代日本社会（前期1コマ 2単位）
石川クラウディア：
国際社会法政-日本におけるイミグレーション
（前期1コマ 2単位）
石川クラウディア：
日本地域における英語教育実践
（前期1コマ 2単位）
石川クラウディア：
日本地域における英語教育実践
（後期1コマ 2単位）
北山夕華：
教育社会学（後期1コマ 2単位）

○村上京子（主査）
論文提出者：東会娟（国際言語文化研究科）
提出論文：日本語の縮約形に関する研究
—日本語能力における会話能力育成の
観点から—

○衣川隆生（副査）
論文提出者：全鍾美
提出論文：初対面場面における自己開示の研究
—韓国人日本語学習者を対象として—

○村上京子（副査）
論文提出者：サウエットアイヤラム テーウィット
提出論文：日本語の受身に関する習得研究—タイ
語を母語とする学習者の場合—

○李澤熊（副査）
論文提出者：野田大志（国際言語文化研究科）
提出論文：現代日本語における複合語の意味形成
—構文理論によるアプローチ—

○石崎俊子（副査）
論文提出者：東会娟（国際言語文化研究科）
提出論文：日本語の縮約形に関する研究—日本語
能力における会話能力育成の観点か
ら—

II. 学位（博士）論文審査

- 初山洋介（主査）
論文提出者：堀川智也（国際言語文化研究科）
提出論文：題目語の諸相
- 初山洋介（主査）
論文提出者：野田大志（国際言語文化研究科）
提出論文：現代日本語における複合語の意味形成
—構文理論によるアプローチ—
- 村上京子（主査）
論文提出者：全鍾美
提出論文：初対面場面における自己開示の研究
—韓国人日本語学習者を対象として—

留学生センター主催研究会記録

(2010年4月～2011年3月)

- ◆日時：2010年5月14日(金) 13:00-17:00
場所：文系総合館7階オープンホール
内容：教員のためのワークショップ
「英語で教える」(英語で授業をするためのコツやノウハウを習得するワークショップ)
参加者：本学教員6名
- ◆日時：2010年6月23日(水) 15:30-17:30
場所：留学生センター201号室
内容：第二回名古屋大学留学フェア(名古屋大学の留学制度についての紹介)
- ◆日時：2010年12月16日(木) 13:30-16:30
場所：文系総合館7階カンファレンスホール
内容：名古屋大学国際化拠点整備事業教授法研修
「教員として留学生にどう接するかー授業や研究指導を通して」
参加者：学内教員約20名
主催：名古屋大学留学生研究会、高等教育研究センター、留学生センター
参加者：全学の希望者、約60名
- ◆日時：2010年12月24日(金) 10:00-12:00
場所：CALE フォーラム
内容：アメリカ大学院留学シンポジウム
(アメリカ大学院留学についての紹介)
参加者：全学の希望者、約70名
- ◆日時：2011年2月17日(木) 17:30～20:00
場所：豊田講堂シンポジオン会議室・ホアイエ
内容：留学生センターオープンフォーラム
「イスラームと日本人」講演と料理紹介
参加者：大学生、一般参加者 約100名
- ◆日時：2011年2月18日(金) 10:00～12:00
場所：留学生センター201教室
内容：ムスリムの学生生活の現状と課題について
参加者：オープンフォーラム講師、ムスリム学生3名、教職員3名
- ◆日時：2011年3月28日(月) 10:00-12:30
場所：CALE フォーラム
内容：異文化コミュニケーション特別ワークショップ
参加者：平成23年度派遣留学決定学生、約30名
- ※留学生センターが企画・運営等に関わった研究会
- ◆日時：2011年3月4日(金) 10:00～17:00
場所：工学部 IB 電子情報館大講義室
内容：留学生教育学会・短期留学プログラム分科会第5回会合
討議テーマ：
「短期留学プログラムと海外留学」
話題提供者：山口 茂(文部科学省)・秋保 聡(日本学生支援機構)
発表者：石渡圭子(横浜国立大)、横井久美子(静岡大)、真水康樹(新潟大)、恒松尚美(広島大)、熊井知美(大阪学院大)、佐藤由利子(東工大)、中山英治他2名(早稲田大)
参加者：国公私立大学短期留学プログラム担当教員・事務担当職員、留学関係諸団体の関係者等、約50名